



2014年 理工・生命科学・食環境科学 第4問

4 C_1 を半径1の円とする. H_1 を円 C_1 に内接する正六角形とし, 正六角形 H_1 に内接する円を C_2 とする. 次の各問に答えよ.

(1) 円 C_2 の半径は $\frac{\sqrt{\text{ア}}}{\text{イ}}$ である. 右下の図より. $\frac{\sqrt{3}}{2}$ //

(2) 円 C_2 に内接する正六角形を H_2 とする. この操作を繰り返し, 10個の円 C_1, C_2, \dots, C_{10} を作る. このとき, C_1, C_2, \dots, C_{10} の円周の長さの総和は

$$\frac{\text{ウ} \text{ エ} \text{ オ} \text{ カ} + \text{キ} \text{ ク} \text{ ケ} \sqrt{\text{コ}}}{256} \pi$$

である.

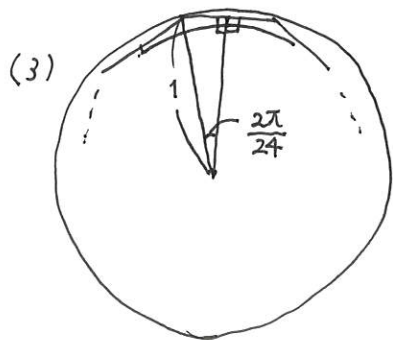
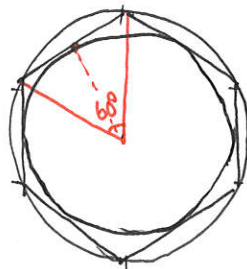
(3) 円 C_1 に内接する正十二角形に, 円 C' が内接している. このとき, C' の半径は $\frac{\text{サ} + \sqrt{\text{シ}}}{2\sqrt{2}}$ である.

(2) C_1, C_2, C_3, \dots の半径は
 $1, \frac{\sqrt{3}}{2}, \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2, \dots$ となるから.

円周の長さの総和は

$$2\pi \cdot 1 + 2\pi \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} + 2\pi \cdot \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 + \dots + 2\pi \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^9 = 2\pi \cdot \frac{1 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^{10}}{1 - \frac{\sqrt{3}}{2}}$$

$$= \frac{1562 + 781\sqrt{3}}{256} \pi //$$



$$(C' \text{ の半径}) = 1 \cdot \cos \frac{2\pi}{24}$$

$$= \cos \frac{\pi}{12}$$

ここで, 半角の定理より. $\cos^2 \frac{\pi}{12} = \frac{1 + \cos \frac{\pi}{6}}{2}$

$$= \frac{2 + \sqrt{3}}{4}$$

$\therefore \cos \frac{\pi}{12} > 0$ より. $\cos \frac{\pi}{12} = \frac{\sqrt{2 + \sqrt{3}}}{2} = \frac{\sqrt{4 + 2\sqrt{3}}}{2\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{3} + 1}{2\sqrt{2}} //$